

プログラム

第1日目 9月19日 [水]

会議室名	メインホール	国際会議室	401	402	403	404	405	406	レセプションホール	
9:00 - 10:00	受付								展示準備	
10:00 - 10:20	開会式								ポスター／ 企業ブース 展示	
10:20 - 10:30	休憩									
10:30 - 12:00	S-1 関係省庁 セッション ALL	/	G-1 クロスカルチャー 奮闘記—簡単じゃ ない外国人研究者 支援 ALL	Y-1 民間助成金の獲得 に向けて一助成金 応募に際しての留 意点など ALL	/	/	K-1 スキルをつなげよう ～個人スキルの マネジメント ストラテジー Beginner	N-1 人材の定着と流動 性についての考察		
12:00 - 12:10	休憩									
12:10 - 13:10	/	/	Z-1 (ランチョン) エルゼビア・ ジャパン ALL	Z-2 (ランチョン) JST/ ジー・サーチ ALL	Z-3 (ランチョン) ワイリー・ ジャパン ALL	/	/	/		
13:10 - 13:20	休憩									
13:20 - 14:50	S-2 執行部 セッション ALL	/	O-1 口頭発表	O-2 口頭発表	O-3 口頭発表	/	Y-2 ワークショップで 考えよう：欧州研 究協力・交流助成 企画で国際化達成 ALL	Y-3 戦略的な基礎研究 推進に向けた大学 とFAの連携協力 のあり方について ALL		
14:50 - 15:50	休憩									ポスター コアタイム
15:50 - 17:20	R-1 資格認証WG セッション ALL	R-2 EARMA (欧州のURA組織) との連携 ALL	B-1 個に焦点を当てた 研究力分析と研究 の発展性 Middle/Advance	F-1 大学と自治体の連 携強化を目指して ALL	C-1 地域に集積する 知から生まれる 金の卵 ALL	E-1 URAが担う大学・ 組織・研究のプラ ンディング ALL	A-1 A life as a URA Beginner/Middle	N-2 国際業務の機関を 越えた協力につい て～課題を共有し ませんか?～		ポスター／ 企業ブース 展示
17:20 - 17:30	休憩									
17:30 - 18:00	総会									
18:30 - 20:30	情報交換会									

A URA組織・ 人材・役割	E 専門業務	I その他	R 専門委員会セッ ション
B 研究経営・ 戦略・IR	F 産官学金連携	K 教育プログラム	O 口頭発表
C プレアワード	G 国際	N 参加者ネットワ ーキングセッション	Y 非営利団体セッ ション
D ポストアワード	H 人材育成	S 執行部主導 セッション	Z 企業ランチョン セミナー

プログラム

第2日目 9月20日[木]

会議室名	メインホール	国際会議室	401	402	403	404	405	406	レセプションホール
9:00 - 10:30		R-3 NCURA (米国のURA組織)との連携 ALL	E-2 SDGsの先へ～社会とアカデミアの応答を生み出すための5つの質問～ ALL	F-2 産学官連携リスクマネジメントモデルについて Middle/Advance	C-2 異分野融合・学際研究を生み出す仕組みとURAの役割 ALL	E-5 研究基盤を活用した研究戦略立案 ALL	K-2 プレアワード業務の俯瞰と実践 Beginner	N-3 URAのブランディングを見据えた戦略的活動アーカイブ ALL	ポスター／企業ブース展示
10:30 - 10:40	休憩								
10:40 - 12:10		R-4 SRA (北米等のURA組織)との連携 ALL	A-3 URA導入の期待と不安 ALL	F-3 大学経営力向上と地方創生 Middle	C-3 マーケティング志向のURA業務とは ALL	E-3 大学等の国際化と安全保障輸出管理 ALL	B-2 研究IRに基いた研究戦略 ALL	N-4 授業支援「授業開発・実施」「インターンシップ支援」等 ALL	
12:10 - 12:20	休憩								
12:20 - 13:20				Z-4 (ランチョン) シュプリンガー・ネイチャー ALL	Z-5 (ランチョン) カクダス・コミュニケーションズ ALL			個人会員ミーティング	ポスター／コアタイム
13:20 - 13:50	休憩								
13:50 - 15:20	F-4 超スマート社会実現のオープンイノベーション具体化事例 Middle/Advance	R-5 海外URA組織代表とのパネルディスカッション ALL	I-1 私たちがオープンサイエンスを進めるためにすべきこと ALL	D-1 プレアワード時から考えるポストアワード ALL	H-1 若手研究者の人材育成とキャリアパス形成を目的とした産学連携プログラム ALL	A-4 URA組織における人材育成 Middle/Advance	E-4 マスコミから見た大学、そしてURA ALL	N-5 プログラミングによるデータ分析の生産性向上ーCode for Research Administration ALL	ポスター／企業ブース撤去 15:00 完了
15:20 - 15:30	休憩								
15:30 - 16:00	閉会式								

A URA組織・人材・役割	E 専門業務	I その他	R 専門員会セッション
B 研究経営・戦略・IR	F 産官学金連携	K 教育プログラム	O 口頭発表
C プレアワード	G 国際	N 参加者ネットワーキングセッション	Y 非営利団体セッション
D ポストアワード	H 人材育成	S 執行部主導セッション	Z 企業ランチョンセミナー